



第100回 渋川摂食嚥下研究会レポート

日時：令和8年6月21日（日）午前10時00分～

会場：渋川市民会館 大ホール

講演 「どうする？摂食嚥下 ～ノドを鍛えて肺炎をふせぐ～」

講師 西山耳鼻咽喉科医院 院長 西山 耕一郎 氏

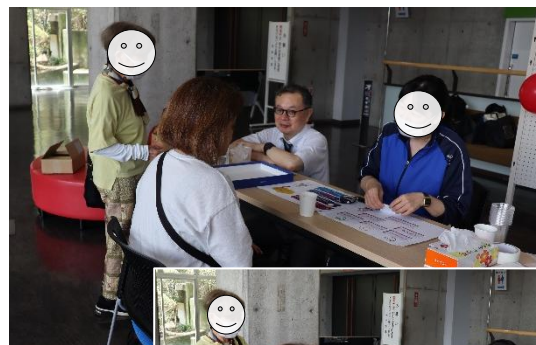
このたび、渋川摂食嚥下研究会は第100回を迎えました！今回は「渋川摂食嚥下研究会100回記念講演会 住民公開講座」と題し、渋川地区の健康寿命を延ばすイベント「いきいきフェスタ」と同日開催いたしました。専門職の方だけでなく、地域住民の方もたくさん参加され、健康への意識の高さが伺えました。



講演会では、先生が出演したテレビの映像もみられ、時々笑いもありながら、楽しく学ぶことができました。のどのフレイルを予防・改善することで、健康寿命を延ばすことができる。そのためには、①早くフレイルに気付くこと ②適切な嚥下指導 ③食形態の調整 などが大切。実際の症例のVE・VF画像も用いて、フレイル改善までの経過を分かり易く話してくださったので、参加された方も、「さっそく教わった練習をしてみます」「ずっと元気でいたいからね」と笑顔で話されていました。

講演会後は、先生のご提案で、「水飲みテスト」を実施しました。このテストは、コップで100mlの水を飲み、嚥下機能をみるテストです。テストをして、嚥下機能低下がみられる方には、言語聴覚士よりアドバイスをする予定でしたが、この日にテストを実施した方は全員合格でした。（素晴らしいですね！）

281 名にご参加いただきました！



西山先生も、水飲みテストブースに来てくれました。



【次回 第101回渋川摂食嚥下研究会の予定】

開催について：10月6日（火）午後7時～／渋川ほっとプラザ 4階大会議室

演題：「フィリピンでのボランティア活動報告」（仮）

講師：いいづか歯科医院 歯科医師 飯塚 正彦 氏

国立国府台医療センター 管理栄養士 林 賢悟 氏